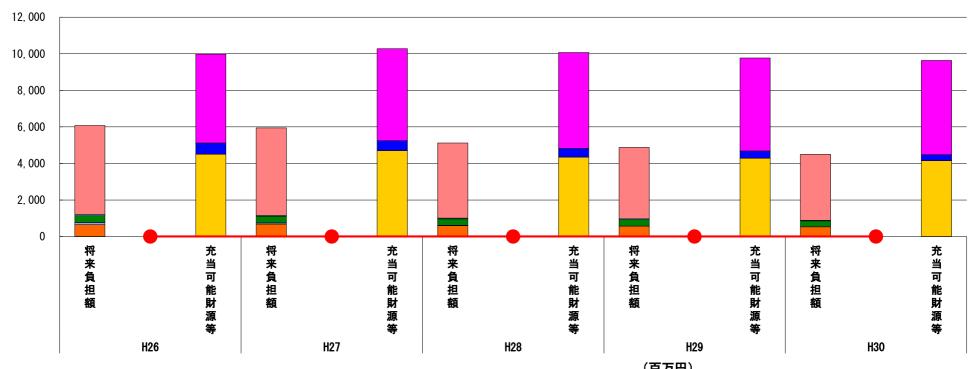
(10) 将来負担比率 (分子) の構造 (市町村)

平成30年度

北海道幌延町

(百万円)



							(日70)
分子の構造		年度	H26	H27	H28	H29	H30
将来負担額(A)		一般会計等に係る地方債の現在高	4, 880	4, 791	4, 110	3, 910	3, 606
		債務負担行為に基づく支出予定額	58	49	40	45	33
		公営企業債等繰入見込額	379	357	352	345	328
		組合等負担等見込額	112	62	20	-	-
		退職手当負担見込額	649	685	597	577	531
		設立法人等の負債額等負担見込額	_	_	_	-	_
		うち、健全化法施行規則附則第三条に係る負担見込額	-	-	-	-	-
		連結実質赤字額	-	-	-	-	-
		組合等連結実質赤字額負担見込額	-	-	-	-	-
充当可能財源等(B)		充当可能基金	4, 861	5, 034	5, 250	5, 084	5, 153
		充当可能特定歳入	613	543	471	400	329
		基準財政需要額算入見込額	4, 505	4, 702	4, 348	4, 286	4, 152
(A) - (B)	-	将来負担比率の分子	▲ 3, 902	▲ 4, 335	▲ 4, 951	▲ 4,892	▲ 5, 135

分析欄

平成22年度分の起債から最短償還年限で返済することによる効果で、年々将来負担額を減少させることができた。

今後も、将来に多額の負担を残すことのない よう適正な基金管理と、健全な財政運営に努め る。

[※]平成31年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。